

熊谷真実と愉快的仲間！

広報そえだ

Soeda
Public
Relations



全員集合



APR.2019

4

No.690

地域の特性・資源を活かした活気のあるまちづくり

農業／中山間の特性と強みを活かした生産技術の習得を念頭に農業の担い手と経営の安定化を重点に進めてまいります。**林業**／荒廃森林や荒廃する恐れのある森林について、引き続き再生事業を実施するとともに、森林経営計画の策定を推進し、森林管理のための作業道整備支援を行います。**有害鳥獣対策**／添田町鳥獣被害防止計画に基づき、捕獲を推進するため、国の事業に併せ、町独自の捕獲奨励金制度の上乗せによる捕獲推進に取り組みます。**商工業**／創業等支援補助金制度を活用した後継者の確保や新たな事業展開をする事業者への支援を行い、雇用創出につなげ、中小企業の活性化に努めます。

美しい自然環境を守り育て、快適な暮らしのあるまちづくり

環境保全／豊かで清らかな河川の水質汚濁防止のため、個人設置型合併浄化槽の普及を図り、現行補助制度の拡充を行い、污水处理人口の普及率の向上に取り組みます。**安心安全**／災害に強いまちづくり、地域づくりは行政の責務です。防災関連の各種計画の見直しを行い、昨年度に実施した防災行政通信システムの音達調査結果を反映した更新や再整備の計画策定に取り組みます。**町営住宅**／現在建設中の朝日ヶ丘団地の建て替え事業、また長寿命化計画に基づき、真木団地改修工事に今後、5か年事業として着手する計画です。



健やかで生き生きとした安心のまちづくり

高齢者福祉／介護予防・日常生活支援総合事業を実施し、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して元気にくらすよう介護、医療、予防、生活支援、住まいを包括的に提供する地域包括ケアシステムの構築を進めます。**子育て支援**／現行の子ども・子育て支援事業計画が最終年度となるため、ニーズ調査を基に、現状と将来を見据えた新たな計画を策定することとしています。**障がい者福祉**／手話を言語の一つと定義する手話言語条例が制定されました。手話を言語と認識し、手話への理解と円滑な意思疎通を進める、手話通訳者の養成、派遣事業の充実を図ります。

住みよさが感じられる生活基盤が整備されたまちづくり

道路整備／災害による復旧を最優先に進めてまいります。安全で快適な道路網の構築は重要課題であり、引き続き、計画的な整備に努めてまいります。**河川管理**／町管理の河川の浚渫、護岸補修を実施し災害に強いまちづくりを目指します。**交通施策**／JR 日田彦山線の不通区間の復旧を第一に取り組んでまいります。復旧へ向け日田彦山線活性化推進沿線自治体連絡会による観光列車の運行やひたひこウォーキングなどを実施し、早期復旧へ向けた機運を高めていきたいと考えております。



豊かな心と生きる力が育まれ、文化が躍動するまちづくり

社会教育／町民が生きがいを持ち、充実した生活が送ることができるよう、それぞれの年代のライフステージに応じた学習機会の提供に努めます。**学校教育**／重点施策である学校教育環境の整備について、現在協議している小学校統廃合、老朽化が顕著な中学校校舎の整備を見据えつつ、取り組んでまいります。また、児童生徒の夏季の猛暑に対応するため小中学校のエアコン設置を計画し、6月末までに普通教室と一部特別教室への設置を確実に完了させるため取り組んでいます。

連携と協働による自立のまちづくり

広報広聴／協働のまちづくり推進に向け、情報共有のための情報発信の強化充実を図ります。さらに、多様な機会において町民の皆さんの意見を把握するため、意見公募制度（パブリックコメント）の活用を進めてまいります。**行政運営**／交付税の減少や各種事業、施設の老朽化への対応など厳しい財政運営が見込まれます。事務事業を精査し、補助金・交付金の有効な活用を行い、あらゆる側面から検証し、効果的かつ効率的な事業実施と将来的なコストの見直しに全力で取り組んでまいります。



地方創生総合戦略3本の矢と第5次総合計画に掲げる6つの施策



施政方針

寺西明男町長が3月議会で発表した平成31年度のまちづくりの骨子



基本方針

添田町第5次総合計画の基本理念である「自主・自立」「連携・協働」「安心・安全」のもと、総合戦略で掲げた3本の矢である「定住促進」「農林業の振興」「観光振興」に重点的置き、町民が幸福を感じることができるまちづくりを進めることを使命として、3つの基本方針を推進します。**①**添田町の歴史と文化を末永く繋げていくため、年少人口、生産年齢人口の増加を目指す。**②**人のつながりを意識し、観光客等のふるさと人口、交流人口の増加を目指す。**③**高齢者の皆さんが活躍できるまちを目指す。これまで以上に中長期的な視野に立ち、社会情勢を見極めながら重点施策の推進を図っていきます。

安心して住み続けられる定住促進

2年続いた豪雨災害からいち早い完全復旧と復興にあたります。また、本町の防災計画を定めた地域防災計画の見直しと土砂災害警戒区域情報の更新を含めた防災ハザードマップの改訂を行います。小学校の統合では「添田町立小学校の明日を考える会」をはじめ、各地域で町民の皆さんの議論、意見をお聞きました。町として早急に考えをまとめ示したいと考えております。朝日ヶ丘町営住宅は、第一期工事の鉄筋コンクリート造3階建て2棟が7月竣工し、35戸の移転入居を予定しています。空き家の活用については、マッチングを的確に行い、所有者へのアドバイスを強化し、空き家活用による移住定住施策を充実させていく所存です。山間部における地域づくりとして、地域活動を住民自ら役割を持って取り組み、地域が主体となって持続可能な生活を維持する「小さな拠点づくり」として英彦山・上落合地区と津野地区をモデル地区に進めます。



地域資源を活かした農林業の振興

本町の豊かな自然環境は他に誇る地域資源であります。これを最大限に活かしたまちづくりは、産業の振興と地域の発展における重要施策であります。戦略的農業の実現と就農の安定化を図るため、研修生や新規就農者の自立を支援する園芸用パイプハウス4棟を整備します。また県内初の試みであるモデル事業の新城岩瀬地区における農地中間管理機構関連農地整備事業が円滑に実施されるよう県と連携して地域を支援し、基盤整備による生産効率の向上と農業経営の改善に取り組みます。



林業振興では、町内の林業・木材産業の担い手を確保し、持続可能な林業経営に向けて林業・木材産業従事者の育成支援、新規就業者の技術習得支援を行います。また、町有林の適期箇所の主伐を行い、山の保水力回復、災害に強い森づくり、野生動物のエサ場の復元など豊かで健全な森づくりに向けた撫育事業を実施します。

英彦山を核とした歴史のまちづくり、観光振興

本町の歴史まちづくりの核である英彦山は、一昨年、関係各位の協力と指導により国史跡指定を受けました。修験道をはじめとした信仰によって育まれた英彦山の歴史と自然を継承していくことは私たちの責務であり、この活用・整備の指針となる「史跡英彦山整備基本計画」を策定することとしています。

6年目を迎え、後半のスタートとなる添田町歴史的風致維持向上計画の推進にあたっては、有識者で組織する法定協議会および国等からの指導に基づく中間評価を行い、公表することとしています。国指定重要文化財中島家住宅については、工期を延長し平成33年度内での完了を目指し取り組みを行い、最も重要である活用方針については、地域内外のコミュニティーの交流の場としての活用とテナントとしての活用を合わせた方向性で取り組んでいきたいと考えています。英彦山は貴重な観光資源であり、来訪者の受け入れ環境の整備や観光ガイドの会との連携、その活動の母体となる組織構築による戦略的な観光を推進し、本町への人の流れをつくり、経済的側面を踏まえた稼げる観光を目指します。

※撫育…かわいがって大切に育てること

平成31年度

予算

平成31年度の一般会計予算は、昨年度に比べて83億65万円増額（1.2%）の69億6326万円となっています。

歳入は、税金や使用料・手数料などによる自主財源が全体の20.1%、国や県に頼った依存財源が79.9%と財源の多くを依存財源が占めており、依然として厳しい財政運営状況に変わりありません。

主な自主財源である町税収入は、景気回復の兆しによる業者の業績好調や償却資産の増加によって、前年度当初比986万円の増額となっています。

また、豪雨災害からの復旧では、国や県の補助金制度を活用することによ

って、前年度当初より国庫支出金で6854万円、県支出金で1億9320万円の増額となっています。

自主財源の乏しい本町では税収の確保は絶対的な課題です。そのため、本年度も税を含めた自主財源を確実に確保できるよう悪質滞納者には、さらに厳しい姿勢で臨み、収納率の向上に努めます。

歳出

本年度の主な事業としては、地方創生（総合戦略事業）計画の最終年度にあたることから、引き続き、町の特色を踏まえた農業・林業・観光における雇用の場を創出し、年少人口や生産年齢人口の増加を図ります。

平成29年度の九州北部豪雨や昨年度の西日本豪雨からの復興を目指し、道路や河川などの復旧関連事業を進めます。また、地域防災計画の見直しを行うとともに、地域の情報を踏まえた防災ハザードマップに改訂。さらに、防災に関する専門的知識を有する防災専門官を任用します。

農業では、農業人口の確保と経営の安定化を図るため、収益性の高いパイプハウスを設置し、貸し出しを行う就農支援施設設置事業を行います。

また、荒廃の恐れのある人工林を間伐する荒廃森林再生事業を実施します。

減少する歳入を有効活用するため、より効率的で効果的な、選択と集中による行政運営を進めながら、住民の皆さんが安心して住めるまちづくり、活躍できるまちづくりを進めます。

主な事業

平成31年度

町の将来像として「豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち」を掲げ、厳しい財政状況の中ですが、選択と集中による事業を推進していきます

地方創生（総合戦略事業）

- ▶ **1,132万円（総務費）**
6次産業化ベンチャー育成事業や観光分野で利益と雇用を生み出す仕組みづくりなど、地方創生による総合戦略事業を実施します。

町有林撫育事業

- ▶ **899万円（農林業費）**
良い時期となった町有林の切り出しを行い、伐採後は新たにヤマサクラやイロハモミジなどの広葉樹の植栽を行います。

ハザードマップ作製業務委託



- ▶ **743万円（消防費）**
平成27年度に発行した添田町防災マップの浸水想定区域が変更したため、地域の実情に沿ったマップに見直します。

西日本豪雨等災害復旧関連事業

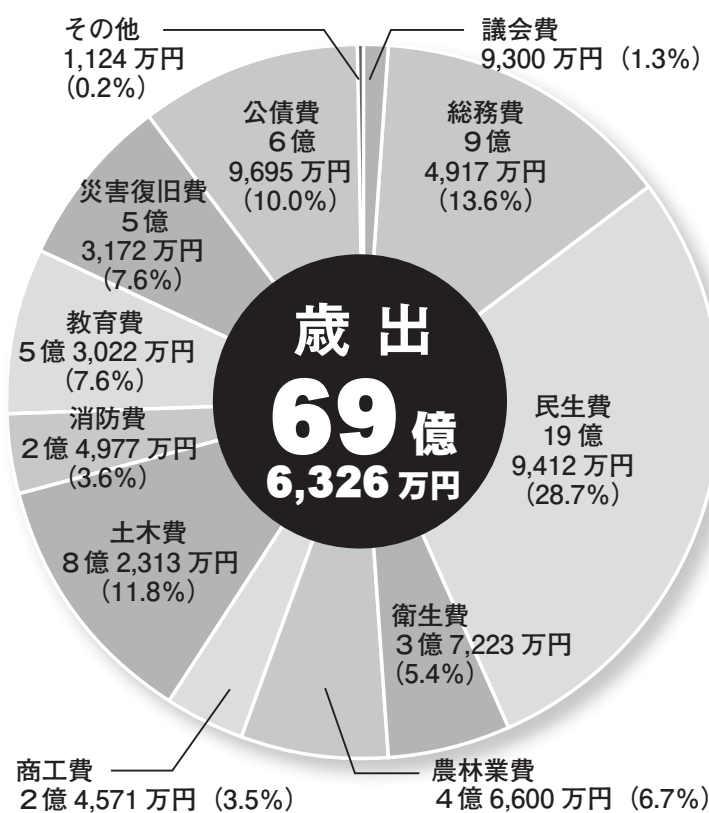


- ▶ **5億9,842万円（災害復旧費）**
九州北部豪雨や西日本豪雨の復旧工事のうち、今年度に対応する道路や河川など27か所の災害復旧事業です。

一般会計▶▶▶歳出

前年度比

8,365万円増 +1.2%



▶▶▶特別会計

16億7,213万円

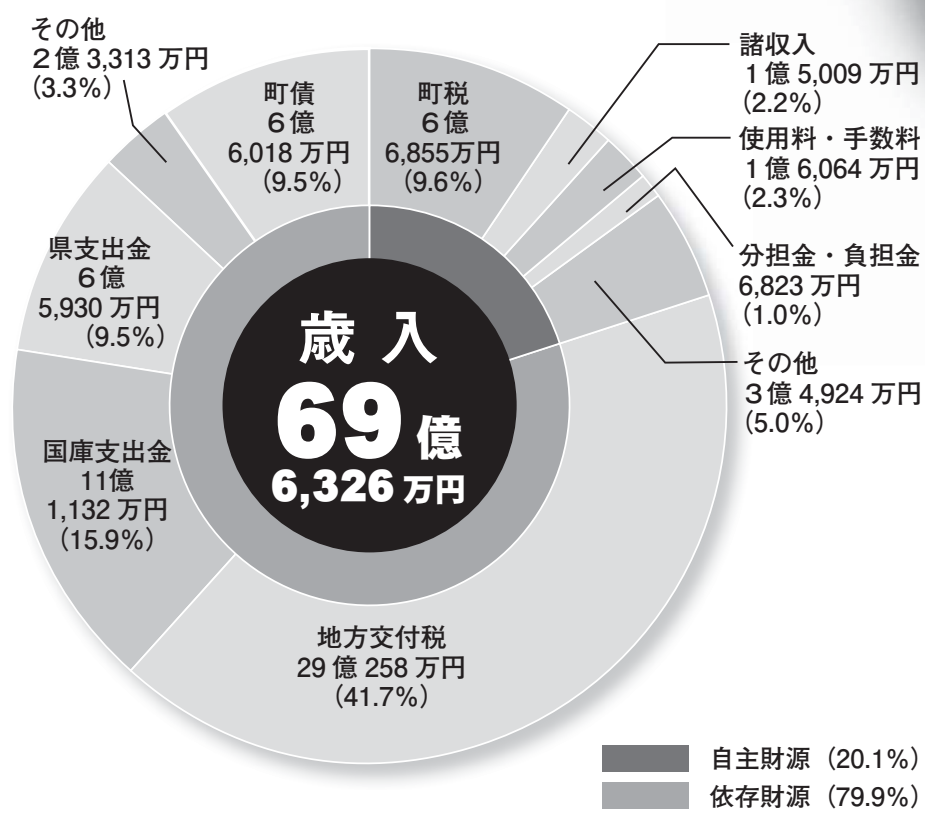
前年度に比べ 6,096万円の増額（+3.8%）

特別会計名	当初予算額	前年度比
国民健康保険事業勘定	12億 6,607万円	+ 5.3%
後期高齢者医療	1億 8,077万円	+ 0.4%
住宅新築資金等貸付事業	128万円	- 19.5%
バス事業	2,222万円	+ 1.0%
水道事業	2億 179万円	- 1.5%

一般会計▶▶▶歳入

前年度比

8,365万円増 +1.2%



一般会計・特別会計合わせて

総額**86億3,540万円**

寺西町長が示した方針に基づき編成された平成31年度予算が、3月の議会定例会で承認されました。一般会計と特別会計を合わせた予算総額は86億3,540万円です。今年は元号が変わる節目の年。添田町も新たな一歩を進める年になるよう限られた財源の中で最大の効果を図ります。

用語の説明

- 【歳入】
- ▼町税：町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など、皆さんに納めていただく税金
 - ▼地方交付税：市町村の財力に応じて国から交付されるお金
 - ▼国庫支出金：市町村が行う特定の事業に対して、国から交付されるお金
 - ▼県支出金：市町村が行う事業に対して県から交付されるお金で、通常は使途が特定されます
 - ▼町債：町の借入金で償還が2年以上にわたるもの
- 【歳出】
- ▼議会費：議会運営の経費
 - ▼総務費：行政全般の事務などに関する経費
 - ▼民生費：障害者や高齢者に対する福祉や子育て支援などの経費
 - ▼衛生費：環境保全や健康づくりの支援などの経費
 - ▼農林業費：農業や林業の振興のための経費
 - ▼商工費：商工業や観光の振興のための経費
 - ▼土木費：道路や河川の整備、町営住宅建設などの経費
 - ▼消防費：消防活動や災害対策などの経費
 - ▼教育費：学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツなどの経費
 - ▼公債費：過去の町債を返還するための経費

ピックアップ INFORMATION

4月から林地台帳制度が運用開始

林地台帳及び地図の閲覧や
情報提供が受けられます

森林に関する情報の閲覧や情報提供を受けることができるようになりました。今後の林業経営や森林管理にご利用ください。

▶対象項目 所有者の住所、氏名、地番、地目、面積、森林経営計画の認定状況、公益的機能別施業森林などや地図※所有者の氏名と住所は、情報提供の場合に限ります。

	対象者	対象森林の範囲	実施方法
閲覧	制限なし (申請した人)	制限なし (申請の範囲)	窓口で閲覧
情報提供	申請する森林の土地所有者、森林所有者または森林の施業、経営の委託を受けた人	対象者に係る森林の土地に関する部分	書面で提供
	隣接する森林の土地所有者、森林所有者または森林の施業、経営の委託を受けた人	対象者に係る森林の土地に隣接する部分	
	県内の森林経営計画の認定を受けた森林所有者または森林所有者から経営の委託を受けた人	対象者に係る森林と同一の福岡県内の部分	

※申請に本人確認や土地所有者の確認などの証明書が必要になります。

☎ 役場地域産業課林業振興係 (☎ 82-5962)

愛犬に1年に1回大切な予防注射

愛犬の登録と、1年に1回の
予防注射を忘れずに

飼

い犬には、狂犬病予防法で「登録」と「予防注射」が義務付けられています。犬を複数頭飼う場合は、1頭ごとに登録が必要です。飼い主が変わったときや引っ越した場合、犬が死亡したときは、届け出が必要となります。また、狂犬病の予防注射は、毎年1回受け、町から注射済票の交付を受けなければなりません。飼い犬が登録済みの場合は、通知書が届きます。

【畜犬登録と狂犬病予防注射】

●とき 4月18日(木) 9時30分～15時15分
19日(金) 9時30分～14時25分

※受けられない場合は動物病院で接種してください。

●ところ 町内地区公民館や集会所など25会場
※対象は生後91日以上の子犬です。各会場で時間が決まっていますので、詳しくは、役場保健福祉環境課環境保全係まで問い合わせください。

登録と注射	注射料金	登録手数料	済票手数料	合計
初めて登録	2,600円	3,000円	550円	6,150円
登録済み	2,600円	0円	550円	3,150円

☎ 役場保健福祉環境課環境保全係 (☎ 82-1232)



割引制度がお得です ☎ 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966) 直方年金事務所 (☎ 0949-22-0891)

国民年金保険料額が 16,410 円に変わります

平成31年度の国民年金保険料額は、月額16,410円です。支払い方法によってお得な割引制度がありますので、ご利用ください。

①口座振替 早割

当月保険料を当月末に引き落とす早割制度（納付期限よりも1か月早く振替する制度）を利用すると毎月50円(年間600円)割引となります。

②前納割引（保険料の前払い）

現金で保険料を2年度分前納した場合、毎月払いと比べて14,520円の割引、1年度分前納で3,500円の割引、6か月分前納で800円の割引になります。また、口座振替制度を利用すると、2年度分前納で15,760円、1年度分前納で4,130円、6か月分前納で1,120円の割引となり、大変お得です。

●学生納付特例制度

20歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額(118万円+〔扶養親族等の数×38万円〕)以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例」があります。

平成30年度に保険料を猶予されている人で、平成31年度も引き続き在学予定の人は、3月下旬に送付されたハガキで手続きができます。

なお、平成31年度は学生特例制度を利用せず、保険料の納付を希望する場合は、納付書を送付しますので、直方年金事務所にご連絡ください。



5月1日に即位されます

5月1日は祝日です
改元後は平成の表記を
新元号に読み替えます

5月1日に皇太子さまが新しく天皇陛下として即位され、現在の平成から新元号に変わります。また、今年に限り、5月1日が即位の日として祝日となり、4月下旬から5月上旬にかけて大型連休となります。

●改元に伴う証明書等の有効期限

町が交付している下記の証明書や通知書などについては、有効期限が平成31年5月1日以降の日づけが記載されています。それらについて、改元後は平成の年の表記を新元号の対応する年に読み替え、引き続き利用できます。

【住民課】

車検用納税通知書、納税通知書（軽自動車税・固定資産税）

☎ 税務・滞納対策係 (☎ 82-1234)

国民健康保険証・限度額認定証、後期高齢者医療保険証・限度額認定証、子ども医療証、重度障害者医療証、国民年金納付書
※子ども医療証は、5月中旬に再交付して送付します。

☎ 保険年金係

(☎ 82-5966)

【保健福祉環境課】

自立支援医療(更正医療)自己負担額上限管理票、自立支援医療(育成医療)自己負担額上限額管理票、障がい福祉サービス受給者証、有料道路障害者割引証明、日常生活用具給付券、日中一時支援及び移動支援事業利用通知書

☎ 福祉障がい者係 (☎ 82-1232)

福岡県ひとり親家庭等医療証、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書

☎ 子育て支援係 (☎ 82-1232)

【まちづくり課】

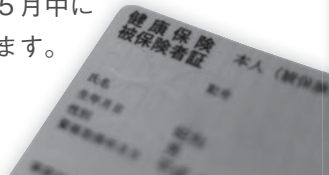
町バス使用料減免証明書

☎ 施策推進係 (☎ 82-1236)

【水道課】

添田町水道料金納入通知書

☎ 管理係 (☎ 82-5961)



新しい年号表記と大型連休

4/21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	5/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

●4月下旬から5月上旬の 役場や各機関の業務と休み	
役場・各関係機関 代表 (☎ 82-1231)	閉庁日／4月27日(土)～5月6日(月・振休)
図書館・児童館 (☎ 82-4800、82-3402)	休館日／4月28日(日)～5月6日(月・振休)
オークホール (☎ 82-2559)	休館日／4月29日(月・祝)～5月6日(月・振休)
サンスポ、ドーム 町体育館など (☎ 82-2559)	休館日／4月30日(火・祝)、5月1日(水・祝)、 5月7日(火) ※4月28日以降の利用については、28日までに予約と使用料の支払いが必要です。
英彦山修験道館 (☎ 85-0378)	休館日／4月29日(月・祝)、5月1日(水・祝)、 5月6日(月・振休)
英彦山スロープカー (☎ 85-0375)	通常通り営業
歓遊舎ひこさん (☎ 47-7039)	通常通り営業
しゃくなげ荘 (☎ 85-0123)	通常通り営業
ひこさんホテル和 (☎ 85-0121)	通常通り営業
そえだジョイ (☎ 82-5600)	通常通り ※4月29日(月・祝)、5月6日(月・振休)は16時まで受け付け。
クアハウスハピネス (☎ 82-5061)	通常通り ※4月28日(日)、5月5日(日・祝)は9時30分～18時。
町バス・まちいこカー (役場施策推進係 ／☎ 82-1236)	町バス／土日祝日の時刻表で運行 まちいこカー／運休
ごみ収集 (役場環境保全係 ／☎ 82-1232)	休み／4月27日(土)、28日(日) 5月4日(土・祝)、5月5日(日・祝)
し尿くみ取り	休み／4月28日(日)、29日(月・祝) 5月4日(土・祝)、5月5日(日・祝) ☎ (有)桑野衛生 (☎ 82-2288) (有)添田環境サービス (☎ 82-0450) 松村産業(株) (☎ 32-3182)
水道当番	4月27日(土)、28日(日)／(有)筑添建設 (☎ 82-4661) 4月29日(月・祝)、30日(火・祝)／安藤水工 (☎ 85-0527) 5月1日(水・祝)、2日(木・祝)／(有)毛利管工 (☎ 82-1023) 5月3日(金・祝)、4日(土・祝)／(株)森下組 (☎ 82-0174) 5月5日(日・祝)、6日(月・振休)／(有)島田建設 (☎ 82-5857)
田川地区斎場 (☎ 42-8002)	通常通り (休日はなし)
田川地区急患 センター (☎ 45-7199) ※保険証を忘れずに。	診療日／4月28日(日)～5月6日(月・振休) 受付時間／【内科・小児科】9時～12時、 13時～17時、18時～23時 【外科】9時～12時、13時～17時 ※4月27日(土)は、【内科・小児科】18時～23時
犬の捕獲 飼い犬・飼い猫の 引き取り	休み／4月27日(土)～5月6日(月・振休) ☎ 福岡県田川保健福祉事務所 (☎ 42-9309)
子育て支援センター (☎ 85-0888)	休み／4月28日(日)～5月6日(月・振休) ※各保育園も4月28日(日)～5月6日(月・振休)は休園 となります。



思い出を胸に新たな一歩を踏み出す 町内小学校で卒業式

町内各小学校の卒業式が3月15日に行われ、思い出の詰まった校舎に別れを告げました。中元寺小学校では、保護者や下級生が見守る中、7人が卒業証書を受け取りました。言葉や歌で思い出を振り返ると、込み上げてくる涙を必死でこらえる卒業生。最後は下級生や先生にアーチで見送られ、新たな一歩を踏み出しました。



↑多くのことを学んだ6年間。「卒業おめでとう」

地域資源を活用したまちづくりを 福岡県町村会表彰

町は、県町村会から行財政運営が充実し、業績優秀で他の模範となるとして町村表彰を受けました。今回は、定住施策や基幹産業である農林業の振興、英彦山を中心とした自然と歴史、文化のまちづくりなどの先進的・独自の取り組みが、地域の魅力向上に重要な役割を果たしていることが認められての表彰となりました。



↑若者定住など独自のまちづくりが認められました

大雨に備え、各分団シート張り競う 添田町消防団水防競練会

春の火災予防運動期間中の3月3日、歓遊舎ひこさん前河川敷で添田町消防団（田中久美男団長）による水防競練会が行われました。今回は豪雨が2年続いたことから、大雨による水害に対して迅速な対応と被害の軽減を図るため、斜面を保護するシート張り技術を分団対抗で競った結果、第6分団が優勝に輝きました。



↑小雨の降る中、斜面を保護するシートを張る団員

ぼくもママも親子で楽しんだ1日 おんぶに抱っこマルシェ

3月1日、児童館で子育て支援センターによる「おんぶに抱っこマルシェ」が行われました。マルシェとは市場のことで、この日はお菓子釣りなど子どもが大喜びの遊びや手づくり雑貨の販売、マッサージ、小物作りのワークショップなど子育てに忙しいママに嬉しいブースが設けられ、参加者は親子で楽しんでいました。



↑「目指せ、大物ゲット!! お菓子釣りに挑戦だ～」

積極的な滞納処分を実施しました 県税特別対策班と共同で

町では、県税特別対策班と共同で、皆さんが納めている税金の公平で適正な負担を図るため、税などの滞納処分を行っています。平成30年度は、滞納解消への取り組みとして、預金・給与の差し押さえや搜索などを実施。差し押さえの件数は14件、納付額は141万9千円でした。町は、今年度も積極的に滞納処分を行います。



↑昨年の12月、差し押さえ財産の入札公売会を実施

↓公演終了後には、出演者全員がステージに上り、お楽しみ抽選会が行われました



豪華な舞台で祝う開館30周年 熊谷真実と愉快的仲間！全員集合

3月3日、オークホール開館30周年記念事業の一環として、そえだまち観光大使の熊谷真実さんらによる舞台公演「熊谷真実と愉快的仲間！全員集合」が行われ、県内外から多くの人を訪れました。舞台では、歌やダンスなどが披露され、来場者からは歓声や拍手が湧き起っていました。舞台公演終了後は、出演者の皆さんのサイン色紙や、オリジナル手ぬぐい、熊谷真実さんおすすめの炊飯器などの豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会が行われ、当選者は嬉しそうな笑顔を見せていました。



↑オークホールは満席になりました

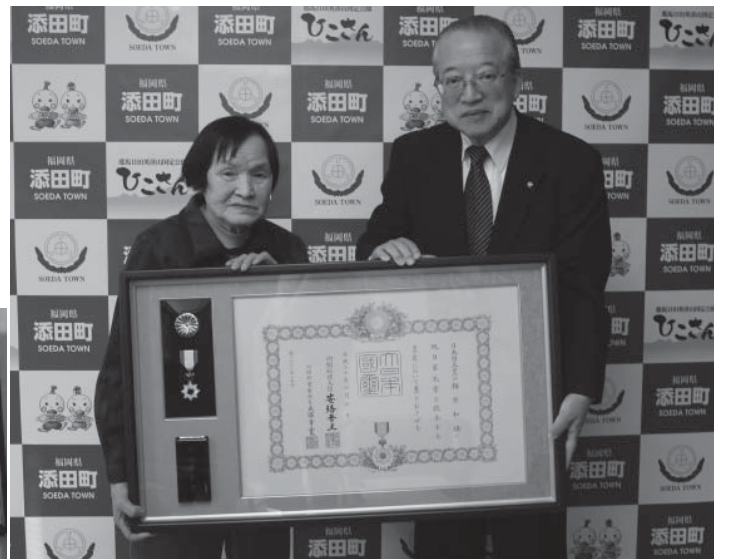
生前の功績が認められた2人が受章 故・宮城博幸さんと故・梅原和雄さん

昨年9月に亡くなられた医師の宮城博幸さんに瑞宝双光章が授与されました。宮城さんは長年、地域に密着した医師として適切な医療を提供するとともに44年の長きにわたって、学校医として多くの児童・生徒の健康診断や保健指導を行い、地域医療に貢献しました。また、昨年10月に亡くなられた元添田町議会議員の梅原和雄さんが瑞宝単光章を受章しました。梅原さんは平成2年から18年まで16年間、議会議員として地方自治の進展に貢献した功績が認められての受章となりました。



↑故・宮城博幸さんには瑞宝双光章が授与

↓地方自治の発展に寄与した故・梅原和雄さんの妻のマサ子さんに伝達されました



↓県では今年度もこの研修を実施する予定です。詳細は広報などでお知らせします



男女共同参画に取り組む人材を育成 地域のリーダーを目指す女性応援研修

国際的な視野を持ち、地域の男女共同参画推進に取り組む女性の人材育成を目的に「地域のリーダーを目指す女性応援研修」が開催され、県内各地から15人が参加しました。町からは役場職員の川添良子さん（総務課）と山内菜美さん（まちづくり課）が男女共同参画の基礎知識や国際動向などを学びました。昨年12月の県外研修では、女性議員が半数を占める神奈川県大磯町議会で女性議員と意見交換したり、市川房枝記念会女性と政治センター（東京都渋谷区）を見学したりと男女共同参画推進リーダー研修を学んだ研修生たち。2月23日には福岡市の中小企業振興センターで報告会が行われ、今回の研修で学んだ、地域が抱える課題解決のための取り組みを自主研究した内容を発表しました。



ろらん
日野 稜蘭ちゃん
4月8日生 ②・添田東

お誕生日おめでとう！毎日、幸
せをありがとう♡大好きなねえ
ねと元気に笑って大きくなろう
ね！パパ ママより

音楽に合わせ、刻むリズム♪
子どもドラム教室発表会

平成30年度
公民館講座として小学5年
生から中学2
年生までを対
象に行われた
子どもドラム
教室の発表会
が3月23日、
↑1年間の練習の成果をステージ上で披露しました
オークホールで行われました。教室開始当初は、ドラ
ム初心者子どもたちでしたが、週1回のレッスンや
自宅での練習を続けるみるみる成長。発表会ではステー
ジ上で音楽に合わせ、軽快なリズムを刻んでいました。



図 役場保健福祉環境課子育て支援係(☎ 82-1232)

町 内の保育園の延長保育は、利用者のニーズに
より各保育園で実施されていましたが、多様
化する就労状況や、延長保育を実施する保育園の受
け入れ体制の確保、延長保育を必要とする利用者へ
の公平性を図るため、町として町内保育園の延長保
育料に関する基準を設けることとなりました。詳しく
はご利用の保育園に問い合わせください。

- 運用開始 平成31年4月1日
- 実費徴収 10月1日から
- 月額利用料基準額 短時間前延長＝2,500円、
短時間後延長＝2,500円、標準時間前延長＝2,500円、
標準時間後延長＝2,500円
- 日割利用料基準額 短時間前延長＝200円、
短時間後延長＝200円、標準時間前延長＝200円、
標準時間後延長＝200円

ひかり保育園が休園します

ひかり保育園は津野地域で長年運営し
てきました。少子化の影響を受ける中、園児数の確
保に努めてまいりましたが、次年度、保育所として
の一定基準を満たすことができず、保育環境の維持
が困難な状況となりましたので、平成31年4月から
休園いたします。休園期間は未定です。

●5月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
4月12日(金)までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書い
てください。

図 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-1231)

英彦山の豊前坊に立ち山伏の
法螺貝を聞く臣杉の下に 荒巻ミサ子

【俳句 投稿】

土手青む今日も歩ける幸せを 本川ミツ子
満開の河津桜に雨が降る 寺本 紀子
落葉踏めばさくさくさくと山の音 島津余史衣
師走の灯点す牛舎に父の影 柴田 一世
冬耕土ほこほことくろぐろと 斎藤智寿子
奥宮に色を残して冬紅葉 天野ユキ海
カーナビを頼りに走る年の暮 立花 克明

【短歌 投稿】

酩酊のたびに会ひたき人ありし 独活山強実
覚むればその名思い出せぬも
咳続く夫と共に鍬を振り 身体宥めつ二畝耕す 櫻木マサ子
凍つきし大地にあらずわが胸の 土壌動くは何時の日ならむ 仲摩 直子
うれしいなあ あゝうれしいな うれしいな 今今今が 又ありがたい 中富 泰州

【川柳 投稿】

炭坑絶えて石炭列車終わったり 濱田イサオ

添田出身説の剣豪、 佐々木小次郎の謎に迫る

巖流島での宮本武蔵との決闘で有名な江戸時代
初期の剣豪・佐々木小次郎。実は、佐々木小次
郎の出身地は添田という説があります。

小 次郎誕生の地は、福井
説や岩国説などがあり
ますが、重要なことは地域の
様子です。添田では天文年間
頃(1532～1554)に

「佐々木源右衛門」という人物
が岩石城を守っており「佐々
木」姓を名乗る有力な豪族が
居たことが分かっています。
その後、慶長5(1600)
年になると、細川忠興が添田
を含めた豊前地域を治めるこ
ととなり、各地の豪族を家臣
に取り立てることで地域の安
定を図ろうとしたことが推測
され、「佐々木小次郎」も兵法
指南役として迎えられました。
その頃の豊前には、佐々木姓
を名乗る豪族は添田の佐々木
氏のみとされ、「佐々木小次郎」

と添田の佐々木氏との関係性
が注目されます。
小 次郎は慶長17(1611)
2年に、巖流島で同
じく細川氏兵法指南役の宮本
武蔵と戦って破れます。仕合
で敗れた小次郎は命を取り留
めていたものの、潜んでいた
武蔵の弟子たちにより撲殺さ
れました。後日それを知った
小次郎の弟子たちが、武蔵を
討とうとしたものの、既に武
蔵は細川氏家臣の沼田氏にか
くまれ、その難を逃れたこ
とが史料として残っています。
こ の細川氏の動きは、小
次郎を排除しようとし
たものの、細川の名では抹殺
できない理由があり、それを
避けるため二人の兵法指南役

の戦いという大義名分を作り
出し仕向けたのではないかと
考えることができます。そし
て、その「理由」は「細川氏
にとつて重要な地域である添
田地域に影響力を持ち、かつ
英彦山修験道という巨大な勢
力とも関係があった添田の佐
々木氏が反旗を翻すことを恐
れた」ためではないかと推察
したものです。これらの考え
から、小次郎と添田の佐々木
氏が結びつき、添田説が誕生
したのです。
ただし、小次郎が添田の佐
々木氏の一族であるという決
定的な資料は、まだ見つかつ
ていません。今後、小次郎と
添田の佐々木氏を明確に結び
つける資料が確認できれば、
添田説はゆるぎないものとな
るでしょう。【文・西山紘二学
芸員(まちづくり課文化財係)

【参考文献】梶谷敏明「彦山・岩石城と佐々木小次郎(上)」(平成20年)

文芸歳時記

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

ポケットはいつも日曜桃の花 諫山 静香
乳を飲むややのリズムよ桃の花 鈴鹿 雅子
ハーモニカ大正ロマンの春の夢 安永 藻香
玄関に犬が迎える春一番 手嶋くみえ
路の墓地球の鼓動聞きつけて 武田 晴子
この平和いつまで高菜を揉んでいる 池 三太
蜂蜜のいるそれだけの未来あり 西 加予
かぶら漬甘き辛さもこの世かな 大池みどり
【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】
今日も無事済んだみたいね 大塚 成子
一日を寝てばかりでも食欲は湧く 五十嵐田鶴
現るる貼り絵の如き三日月は 大塚 富江
夕暮の山路下れば谷の村 谷の奥より鹿の鳴き声 平井 朝子
山木々の己がじしなり色を染め 晴着に似たり秋の彩り 福富 廣枝
秋冷えの花壇の色彩はや変り パンジー並び師走となりぬ 木村 寛子
早朝より神社の掃除落葉を集め 心の垢も燃やしてすっきり



教育のひろば



●新年度が始まりました

いよいよ平成最後の4月が始まりました。3月には卒業生がそれまでの学校生活の思い出を胸に、立派に卒業していきました。今年度、添田町立学校では、新小学生61名、新中学生67名が新たな環境で学校生活を迎えます。勉強やスポーツ、遊びを通して、友達との楽しい学校生活を過ごせるように、学校、保護者、地域の方々と協力していきたいと思ひます。

新しい元号が始まるにあたり、少し過去を振り返ってみたいと思ひます。平成元年度の添田町内の小学1年生は165名、中学1年生は211名でした。現在の小中学校の保護者の方々がちょうどこの頃の子もだと思ひます。この当時、学校では多くの同級生たちと一緒に勉強や運動に励み、学校が終わると近くの友達と集まり、外で元気に遊んでいました。また、各地域には子ども会もあり、地域行事や球技大会などを通して、多学年の交流も盛んだった印象があります。

この31年間で、添田町の子ども的人数はおよそ3分の1に減少しました。今後、添田小学校でも1クラスの学年が出てくる可能性があり、添田小学校以外の小学校には複式学級が増えていきます。また、今も各地域で子ども会活動が行われていますが、子ども会がない地域も出てきています。同時に、スマホなどの普及により、子どもたちの遊びにも大きな変化が起きています。

子どもたちの将来を見据えた教育環境を考えていく中で、これまで各学校、地域で行われていた活動を継承していくとともに、これからの実態を予測しながら、子どもたちにとって最良の改革を地域、保護者、学校と協力して行っていくことが必要だと考えています。

田 教育委員会
学校教育課(☎82-5963)

消費税率引き上げに関する 軽減税率対策補助金

10月1日に予定されている消費税率引き上げの際に、軽減税率制度が実施され、税率8%と10%、双方の商品を取り扱う事業者はさまざまな対応が必要になります。こうした事業者を支

までの期間の毎月第2・第4火曜日 1回目10時、2回目14時
▼ところ 田川税務署(田川市)※事前に電話で申し込んでください。
田川税務署総務課(☎44-0430)

引っ越しの際は 水道手続きを忘れずに

4月は新生活のスタート時期です。引っ越しの際には水道課で使用開始や中止の手続きを必ずお願いします。中止の手続き

援するため、国では軽減税率に対応するためのレジや受発注システム、請求書の発行を行うシステムの改修・導入に対する補助金が用意されていますので、活用してください。
田川税務署総務課(☎44-0430)

大型連休に伴い 水道検針が遅延します

4月27日から5月6日までの大型連休による関係機関の休みに伴い、5月の検針は5月8日〜15日となります。このことにより、4月分の水道使用期間が長くなり5月分の水道使用期間が短くなるため、4月分の水道料金が高くなるこ



相談

とが予想されます。ご理解のほどよろしく願ひします。
田川税務署総務課(☎44-0430)

身体障がい者巡回相談

▼とき 5月28日(受付9時30分〜) 10時〜12時(予定)
▼ところ 大任町役場／要予約
▼内容 肢体不自由の補装具の支給・修理の要否判定や、その他身体障がいに関わる相談
▼予約期間 5月10日(金)

保健師・管理栄養士が 個別健康相談に応じます

※聴覚障害の診断、補聴器の補装具費の要否判定は行いません。※身体障害者手帳の診断書の作成は行いません。
田川保健福祉環境課福祉・障がい者係(☎82-1232)

自衛官採用試験
▼試験日 ▼一般幹部候補生Ⅱ 5月11日(土)・12日(日)▼一般曹候補生・自衛官候補生Ⅱ 5月25日(土)
▼試験会場 ▼一般幹部候補生Ⅱ 福岡工業大学など▼一般曹候補生・自衛官候補生Ⅱ 受付時にお知らせ
▼資格 ▼一般幹部候補生Ⅱ 22歳以上26歳未満の人(20歳以上22歳未満の人は大卒見込み含む)▼一般曹候補生・自衛官候補生Ⅱ 18歳以上33歳未満の人
▼受付期限 ▼一般幹部候補生Ⅱ 5月1日(水)▼一般曹候補生Ⅱ 5月1日(水)

生自衛官候補生Ⅱ 5月15日(土) 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所(☎0948-22-4847)
く子供たちにおいしい給食をく 給食調理員を募集します
町立小学校に勤務する学校給食調理員を募集します。
▼勤務日 月に10日程度(学校から要請のある日)
▼勤務時間 9時〜16時30分
▼賃金 月額6000円
▼募集人数 1〜2人程度
田川教育委員会学校教育課教育管理係(☎82-5963)

戸数などの詳細は、募集案内書を確認ください。
▼募集案内書の配布と受付期間 4月8日(月)〜4月19日(金)
▼募集案内書配布場所 役場住環境整備課、県内各市役所・町村役場 公社管理事務所田川出張所ほか
田川福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課(☎092-781-8029)

誘致企業
(株)伊万里木材市場正社員募集
▼勤務地 (株)伊万里木材市場福岡営業所
▼勤務時間 平日8時〜17時
▼募集人数 整木作業員数名
▼勤務内容 フォークリフト、ローダーを使用しての木材の
(株)ウッデー―正社員募集
▼勤務時間 平日8時〜17時
▼募集人数 数名
▼勤務内容 製材加工、森林整備
▼受付時間 平日8時〜17時

※詳しくは問い合わせください。
(株)ウッデー―(☎82-3775)
消費税率の軽減税率制度・適格請求書等保存方式説明会
▼とき 4月1日から6月30日

税・水道

●第1回添田町議会定例会で 手話言語条例が 制定されました



手話言語条例は、手話に対する理解を広め、全ての町民に互いに心を通わせ、支え合い、安心して暮らすことができる添田町の実現を目指すことを目的に、田川8市町村が「田川聴覚障害者協会」と「田川手話の会」に協力していただき、実現しました。条例の全文は、町のホームページに掲載しています。
田川役場保健福祉環境課福祉・障がい者係(☎82-1232)

添田町タクシー利用助成事業 75歳以上の皆さんの タクシー料金一部を助成

●対象 添田町に住民票がある75歳以上の人(同居の家族がいても申請できます)
※次の場合は利用できません。①町民税など滞納がある②運転免許証を持っていない
●助成金額 1回の乗車につき300円
●申請方法 申請書を提出
※すでに利用者登録証の交付を受けている人も、更新手続きが必要です。
●必要なもの 印鑑(代理人の場合は本人と代理人の印鑑が必要)、本人確認ができるもの(健康保険証など)、登録証(すでに登録している人のみ)
※詳しくは問い合わせください。
田川役場まちづくり課施策推進係(☎82-1236)



新規出品者を募集しています

道の駅歓遊舎ひこさんに 商品を出品しませんか



道の駅歓遊舎ひこさんに、あなたの商品を出品してみませんか。平成31年度の出品者の募集を行います。
【新規出品者受付】
●応募資格 町内在住者
●受付期間 4月1日(月)〜30日(火)※新規出品希望者には後日、説明会を行います。なお、手続き受付時間は9時から17時までです。
田川歓遊舎ひこさん(☎47-7039)

イベント

看護の日のこと

- ▼とき 5月11日(土) 10時30分〜15時
- ▼ところ JR博多シティ賑わい空間広場(福岡市)
- ▼内容 骨密度測定、健康相談、看護の進路・進学相談、AEDと救急蘇生実演、バルーンアートショーなど

※13時からナースプラザ福岡で講演会なども行われます。

▼参加費 無料

■岡 公益社団法人福岡県看護協会
福岡県ナースセンター
(☎092-631-1221)

再就職のための看護技術セミナー

- ▼とき 5月22日(火) 13時30分
- ▼ところ ナースプラザ福岡(福岡市)
- ▼対象 福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職
- ▼定員 15人／受講料千円
- ▼応募締切 4月25日(火)
- ▼申込方法 電話または福岡県看護協会サイトから申し込んでください

でください

■岡 福岡県ナースセンター
(☎092-631-1221)

在宅看護に興味がある方のための再就職支援研修

- ▼とき 6月6日(木)、13日(木) 10時
- ▼ところ ナースプラザ福岡(福岡市)
- ▼対象 福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職
- ▼定員 30人／受講料無料
- ▼応募締切 5月24日(金)
- ▼申込方法 電話または福岡県看護協会サイトから申し込んでください

イベント

上中元寺ヤマメ釣り大会 ヤマメつかみどり大会

- 【ヤマメ釣り大会】
- ▼とき 4月28日(日) 6時30分〜11時(受付6時)／雨天決行 ※事前予約不要。6時30分以降も随時受付。(表彰式11時)
- ▼ところ 上中元寺公民館前、田中組集会所前
- ▼参加費 一般1千円、小学生以下1150円(おにぎり・だんご汁付き)

■岡 福岡県ナースセンター
(☎092-631-1221)

※ルアーの使用禁止。

※釣り具の貸し出しは行いませんが、釣り具屋が来場し、釣り道具やエサの販売をします。

【ヤマメつかみどり大会】

- ▼とき 4月28日(日) 10時30分〜
- ▼ところ 上中元寺公民館前
- ▼参加費 小学生以上500円(釣り大会参加者と幼児は無料)
- 岡 上中元寺青年クラブ猪熊さん
(☎090-1510-4214)
- 田川郡民登山会
- ▼とき 4月28日(日) 8時30分集合
- ▼集合場所 上野峽登山口駐車場
- ▼目的地 福智山(約900メートル)
- ▼参加費 無料
- ▼募集期限 4月22日(日)

めんべいソフトボール部を応援しよう

- 【第71回全日本総合女子選手権福岡県大会】
- ▼とき 5月6日(日)(振休)
- ※球場については問い合わせください。
- 【オープン戦】
- ▼とき 4月21日(日)(対佐川急便福岡・29日(日)(対IPU環太平洋大学) 10時
- ▼ところ めんべい添田町グラウンド
- 岡 役場まちづくり課総合調整係
(☎82-5965)



ありがとうございました(敬称略)

- 添田町社会福祉協議会へ
- ▼香典返し ▼野北忠志(上落合二)▼(故)平山哲志(一ノ宮)▼(故)谷崎福松(上中元寺)▼(故)伊川トシエ(添田東)▼(故)藤本鈴子(添田東)▼(故)鵜常雄(町三)▼(故)米村良子(町三)▼(故)井口日出男(町四)▼(故)宮崎正義(庄西)▼(故)平原多吉(桜橋)▼(故)中村明照(真木)
- 錦風荘へ
- ▼慰問 ▼伊藤麗子(添田中)▼三丸十七子(添田中)▼田代律子(田川市)(平成31年3月14日現在)

人の動き

2月末日現在()は前月比

- 人口 9,831人(−40人)
- 出生 5人
- 男性 4,639人(−18人)
- 死亡 20人
- 女性 5,192人(−22人)
- 転入 18人
- 世帯数 4,707世帯(−15世帯)
- 転出 43人

相談

- 心配ごと相談(そえだジョイ／10時〜15時) 4月16日(火)、5月7日(火)
- 補聴器相談(役場ロビー) 4月10日(火)(13時〜)、4月12日(木)(15時〜)
- 無料法律相談(オークホール／13時〜16時) 4月19日(金) ※2か月に1回の巡回無料相談会です。前日午前中までに役場保健福祉環境課で予約してください。
- 岡 役場保健福祉環境課 (☎82-1232)
- 無料法律相談会(福岡法務局田川支局／13時〜16時) 4月9日(火)、5月14日(火) ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- 岡 法テラス福岡 (☎050-3383-5502)
- こころの健康相談(田川保健福祉事務所／予約制) 4月9日(火)(10時〜)、25日(火)(14時〜)
- 岡 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎42-9307)

事件事故発生状況

2月の事件発生状況 ()内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	0(±0)	0
性犯罪	0(±0)	0
車上ねらい	0(±0)	1
空き巣・忍び込みなど	0(−1)	0
2月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	16(−15)	31
死亡者	0(±0)	0
負傷者	3(−1)	8

英彦山花園

シャクナゲまつり

- 5千本のシャクナゲの花が迎えてくれる英彦山花園で春を満喫しませんか。
- とき 4月20日(土)〜4月29日(月・祝)
- 入場料 高校生以上200円、小・中学生100円
- 期間中の土曜・日・祝日は地元特産品やシャクナゲ苗を販売。また日・祝日は、しゃくなげ荘やホテル和の食事券や入浴券などが当たるガラボン抽選会を開催します。
- 岡 英彦山花園電車運行部 (☎85-0375)



「達也」

也、しっかりしなさい。これが、僕

は、父と高校3年生の兄と僕の3人です。母は6年前の夏に肺ガンで亡くなりました。それ以来「しっかりしなさい」が父の口ぐせです。

母が亡くなった時僕は小学1年生でした。母の病気のことや、今後のことで父が悩んでいることなど僕は何もわかりませんでした。父の話では、母の肺にガンが見つかったのは僕が3歳の七五三のころだったそうです。：「中略」：その後、母は僕たち家族のために一日でも長く生きようと、きつい抗ガン剤の治療を受けるため、何度も入院をくり返しました。けれど、母の努力も実らず、ガンは脳にまで転移してしまいました。

平成24年5月の小学校の運動会。僕は小学1年生、兄は6年生でした。母は、テントの中で横になりながら僕たちのことを一生懸命に応援してくれました。僕も兄も母の声援に応えようと必死で走りました。その時の母の優しい笑顔は今でもはっきり覚えています。梅雨も明け、夏休みに入るある日のこと、父から母の余命が1か月であることを知らされました。僕は体の震えと涙が止まりませんでした。父は黙って僕を抱きしめてくれました。僕の頬に父の涙が落ちていました。

夏休みに入り、僕と兄は一日でも多く母と過ごすために、毎日のように病院に通いました。僕と兄だけで病院に泊ったこともありましたが、楽しい日々は長く続きませんでした。平成24年8月26日朝、母は天国に行きました。ベッドに横たわる母に抱きつくと、その体はもう冷たくなっていました。

その後、母のいない3人だけの生活が始まりました。母が亡くなってからの父の口ぐせは「しっかりしなさい」になりました。正直、

僕はそんな父は嫌いでした。

昨年の7月、母の七回忌の法事がありました。：「中略」：その時、父がみんなの前で「俺は雄太と達也にいつも厳しくしてきた」「母親がいなくても、しっかり頑張ってもらいたい」「雄太と達也ならきつとできる」父は少し涙を浮かべながらそう話していました。その時、僕はどきどきとしました。父がいつも言っていた「しっかりしなさい」という言葉は僕に対する期待だったのか、僕を見て頼りないと思っていたわけではないのか、そう思うと僕は少しほっとしました。そして、それと同時に今まで僕を支えてくれた父や兄、お世話になった人に少しでも恩返しをしたいと思いました。今、僕に何ができるのかを考えてみました。

そんな時、僕は兄に一冊の本を勧められました。：「中略」：この本は箱根駅伝を目指す10人の大学生がそれぞれの限界に挑戦し、目標に向けて走り続ける姿が描かれています。そして、今僕も同じように陸上競技をしています。部員は僕一人です。暑い時もきつい時も僕一人です。決して楽しいとはいえませんが、大会に出場してタイムが縮んだり、順位が上がったりすると、父と兄が喜び、笑顔で迎えてくれます。それが僕にとって何よりの励みになります。今、僕にできることは一生懸命に走ることです。母がああ運動会で見せてくれた笑顔のように、父や兄、そして僕を応援してくれる人が笑顔になるように走り続けることです。そして、将来は、人を支え、人の役に立つ仕事に就きたいと考えています。僕の周りの人たちがみんな笑顔になれるように頑張りたいです。



「亡き母の笑顔のように、みんなを笑顔に」思いを込めた発表で県大会推薦へ

みんなが笑顔になれるように 萬徳 達也さん(添田中)

第25回「少年の主張」田川地区大会が2月17日、糸田町文化会館で行われました。添田町代表として添田中1年(当時)の萬徳達也さんが「みんなが笑顔になれるように」をテーマに発表。審査の結果、優秀賞に輝き、9月に田川市で開催される県大会へ田川地区代表として推薦されました。

「少年の主張」
田川地区大会



育児サークルに 遊びにおいでよ！ 添田町子育て支援センター

○とき 月～土 10時～16時／○ところ 子育て支援センター
●添田町子育て支援センター／くすみ保育園2階(☎85-0888)

●めだかつて

○とき 毎週火 10時～12時
○ところ 子育て支援センター

●おんぶに抱っこ

○とき 毎週金 10時～12時
※15時までは相談を受け付けます。
○ところ 添田町児童館

●マタニティ&ベビーサークル「あっぱっぷ」

○とき 隔週水(月2回) 10時～12時
○ところ 子育て支援センター

●マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」

○とき 第3水(月1回) 10時～12時
○ところ オークホール和室
※どちらも要予約



●防災無線放送内容確認サービス (☎ 88-8555) 火災については、☎ 42-0119 におかけください。

